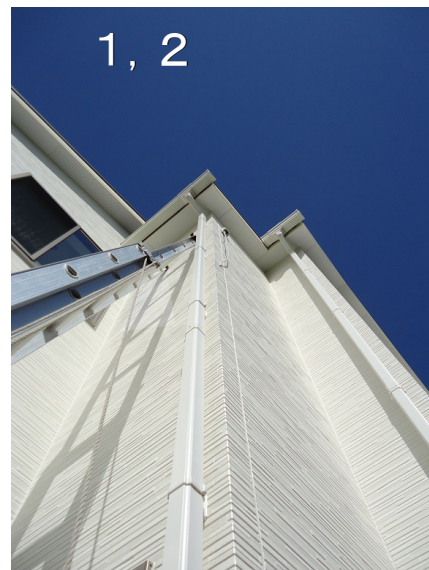


雨といアンテナ設置手順

1. あらかじめ測定してある取付け予定位置の近くにテレビ線は出してもらいます。(建築の電気工事として)

工事は雨といの工事が終わり、足場解体後に行います。

2. 雨といを切断する作業がし易い位置に梯子をかけます。



3. 施工前に確認のため取付け予定位置で実機で測定を行います。

雨といアンテナを高い位置まで持ち上げるには写真のような治具を使用します。

安全に作業するためにも二人で作業し、アンテナも補助員が持ち上げます。
また梯子の上で作業する時には、胴綱を使い両手が使えて安全な状態で作業します。

****マストは金属製の棒では正しく測定出来ない
ので注意が必要です。**

4. アンテナの位置が決まったら雨といの上側をまず切断します。

取説通りに控具からの寸法をマーキングして真っ直ぐに切断します。

次にアンテナ寸法分を切り取ります。

雨といの中間に控具が一個は残りますので抜き取り、穴を補修します。

切断面は出来るだけキレイに切り、バリを取り除きます。





5. 雨といの下側切断面より1ミリ上にアンテナの控具を取付けします。雨といの中心と壁との距離に合わせて控具のスペーサーを増減します。平均は60ミリなのでその場合スペーサーは使用しません。

付属のビスでは短いのでステンレスの長いビスを用意しておきます。

6. 次に上側の控具を取付けします。

下側の控具から800ミリ上になります。

ビスで固定した後は「雨といアンテナ」本体を差込みます。

アンテナ下側の溝に雨といをキッチリ挿入して下側の控具を閉じてロックします。

アンテナは向きが変えられますので測定した電波の強く受信出来る方向に動かします。上側の控具の溝にアンテナ本体の凸を入れてからロックします。



7. 入線口まであらかじめ配線してある線をアンテナの端子に接続して屋外は完成です。

